

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 4

千葉県立千葉商業高等学校 全日制の課程 商業・情報処理科

1 期待する生徒像

人物に優れ、本校を志願する動機が明確であり、入学後、普通科目に加えて商業分野の学習、資格取得に熱意を持って取り組む意志があること。かつ次のいずれかに該当する生徒。

ア 中学校生活において、学習活動、生徒会活動、学校行事等に意欲的に取り組み、入学後も継続して取り組む意志があること。

イ スポーツ活動、文化活動において顕著な実績又は能力を有し、入学後も継続してその活動に取り組む意志があること。

2 選抜資料

| | |
|------------|--|
| (1) 学力検査 | 5教科の学力検査の得点 |
| (2) 調査書 | 中学校の校長から送付された調査書 |
| (3) 学校設定検査 | 学校が定めた次の検査の結果 |
| 自己表現 | 次のア、イのいずれかを、出願時に志願者が選択 ア 口頭による自己表現（日本語による自己アピール） 実施形態：個人で発表 検査時間：1人の目安は3分～10分程度（発表する時間は3分間） イ 実技による自己表現（次の実技のうち1つを選択） 野球（男）・サッカー（男）・ソフトボール（女）・バレーボール（女）・ 陸上競技（男女）・ソフトテニス（男女）・バスケットボール（男女）・ バドミントン（男女）・ハンドボール（男女）・柔道（男女）・ 剣道（男女）・吹奏楽（男女） 実施形態：個人又はグループで発表 検査時間：1人の目安は3分～10分程度 1グループの目安は30分～60分程度 |

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|-------------------------------|
| ア 5教科の得点合計 | 5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。 |
| イ 個々の教科の得点 | 10点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。 |

(2) 調査書〔175点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限40点）したものを調査書の得点とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------------------|--|
| ア 教科の学習の記録 | 各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。 |
| イ 出欠の記録 | 欠席が、1つの学年で20日以上、又は3年間の合計が40日以上ある場合は、審議の対象とする。 |
| ウ 行動の記録 | ○印の数が1個以下の場合は、審議の対象とする。 |
| エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項 | 「生徒会活動」で優れた内容と認められる記述については加点する。 「部活動の記録」又は「特記事項」で優れた内容と認められる記述については加点する。 資格取得については、英検準2級以上、漢検準2級以上、商業に関する資格上位級を加点する。 |
| オ 総合所見 | 特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。 |

(3) 学校設定検査（自己表現）〔100点満点〕

次のア、イについて、それぞれ2名の評価者が、(ア)～(ウ)の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（極めて優れている）・b 1（優れている）・b 2（標準的である）・b 3（やや標準に足りない）・c（大きく標準に足りない）の5段階で評価する。

(ア)、(イ)についてはaを14点、b 1を9点、b 2を7点、b 3を5点、cを1点とし、(ウ)についてはaを22点、b 1を15点、b 2を11点、b 3を7点、cを3点として、2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。評価cが含まれる場合は、審議の対象とする。

ア 口頭による自己表現（日本語による自己アピール）

| 評価項目 | 評価基準 |
|-------------------|--|
| (ア)意欲・意志・身だしなみ・態度 | 本校を志願する動機が明確である。 発表に対して、積極的・意欲的である。 服装頭髪等、身だしなみが整えられている。 基本的な礼儀や作法が身に付いている。 |
| (イ)テーマ・内容 | 発表内容のテーマ設定が適切であり、内容が整理され、まとまっている。 発表内容に説得力がある。 定められた時間を有効に活用し、適切な内容で発表できている。 |
| (ウ)能力・表現力 | 発表における技能を身に付けている。 表現力豊かに分かりやすく伝えている。 明瞭かつ正しい言葉遣いで、発表内容が明確に伝わってくる。 |

イ 実技による自己表現

| 評価項目 | 評価基準 |
|-------------------|--|
| (ア)意欲・意志・身だしなみ・態度 | 当該種目の取り組みが、積極的・意欲的である。 身だしなみが整えられ、当該種目で指定されたものを着用している。 当該種目実施時の、基本的な礼儀や作法が身に付いている。 |
| (イ)基礎的技術・能力 | 当該種目において、基礎的な技術や能力を身に付けている。 |
| (ウ)専門的技術・能力 | 当該種目において、専門的な技術や能力を身に付けている。 |

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（自己表現）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

| 学力検査 の得点 | 調査書の得点 | | 学校設定検査の得点 | 総得点 |
|-------------|---------|-----|-----------|------|
| | 評定（K＝1） | 加点 | 自己表現 | |
| 500点 | 135点 | 40点 | 100点 | 775点 |

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面接を行う。